

墨田区議会だより

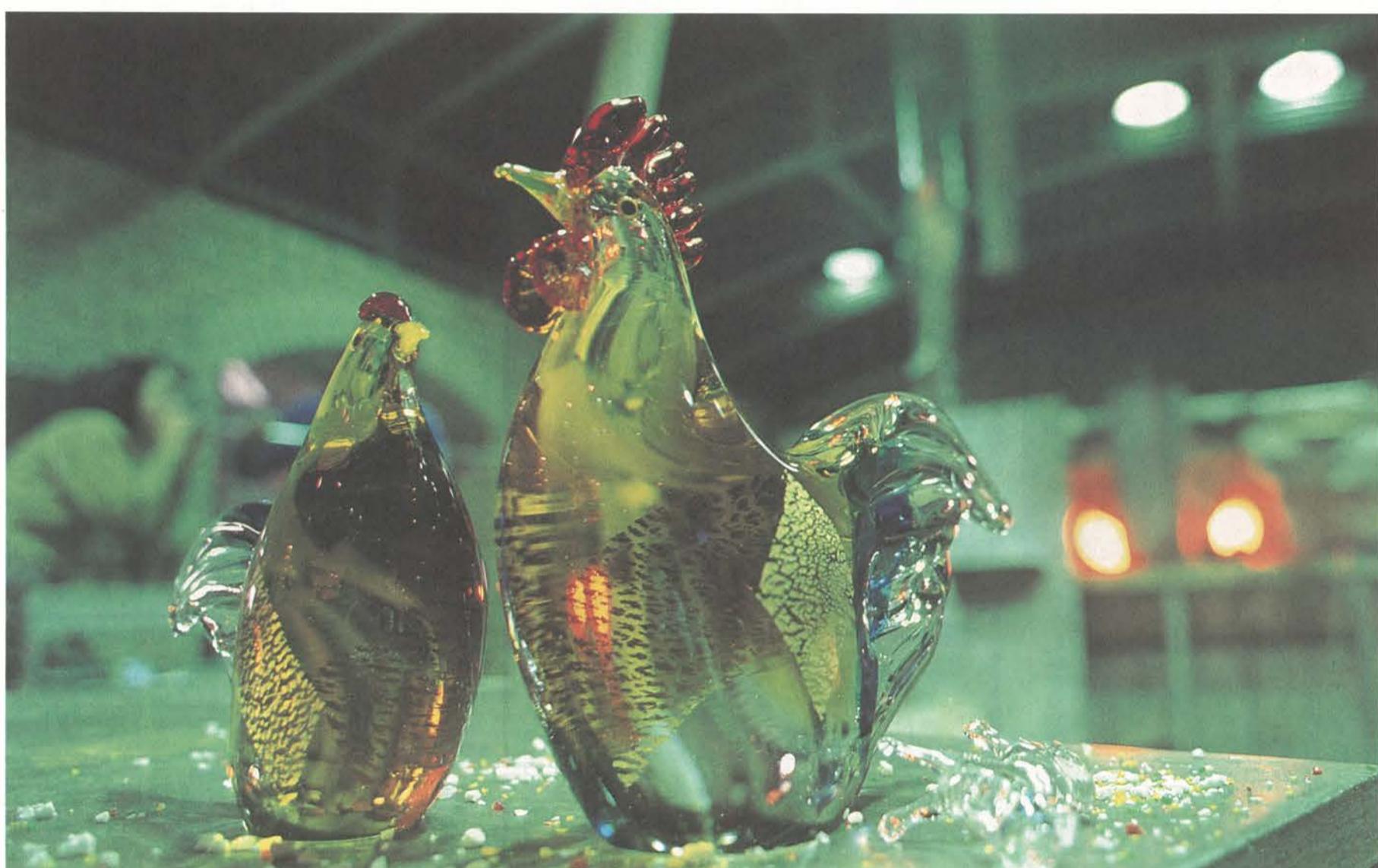
NO. 77

発行：墨田区議会事務局

130墨田区吾妻橋一丁目23番20号TEL 5608-1111代表

すみだ

'93.1.1



—区内のガラス工房にて—

※1面に掲載する写真を募集しています。

あけまして
おめでとう
ござります

平成五年元旦

年頭にあたって



中村光雄

あけましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、区民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。
さて、昨年は、バブル経済の破綻とともに、景気後退が続くなかで、区内の商業者の方々に対する融資の拡充など、緊急的な支援策を講じたのをはじめとして、区立初の特別養護老人ホーム「はなみずきホーム」の開設や、すみだふれあいセンターの建設など区政の重要課題に積極的に取り組み、着実なあゆみを続けることができました。

本年も、区政をとりまく状況は依然として厳しいものがありますが、区議会は、執行機関とともに、区民の皆さまの生活に密着した行政運営に心掛け、錦糸町駅北口再開発事業や住宅問題、清掃工場の建設問題、リサイクルの推進などに積極的に取り組んでまいります。今後とも、よろしくご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

墨田区議会は本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。

議長

副議長

議長	西川口	松坂	中松	中阿	中中	中出	中藤	中熊	中木	中藤	中高	中広	中柴
(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)
副議長	坂岸	中野	土橋	阿部	中澤	木沢	木崎	木崎	木下	木下	木島	木山	木山
(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)	(自由民主党)
議員	吉隆	幸文	昌良	四耕	藤川	藤澤	藤山	藤山	藤井	井原	島原	島原	島原
(日本共産党)	(公明党)	(公明党)	(公明党)	(自由民主党)									
姓	えんじ	じんじ	じんじ	じんじ	えんじ								
名	恭三郎	常雄	雄一	仁郎	恭三郎	常雄	常仁						
所属	(社会民社クラブ)	(公明党)	(公明党)	(公明党)	(自由民主党)								

倒産防止対策は実態に即した対応を

【公明党】

にすべきと考えるがどうか。

区内中小企業の倒産が増加するなかで、区の融資制度における無担保無保証枠の拡大や、実態に即した保証制度の運用などの対応と保証協会などに対する働きかけが必要と考えるがどうか。

また、中小企業の振興策として、本区にゆかりのある企業人や本区で生まれ育ち、第一線で活躍している方などによる「墨田ふるさと企業人会議」を設置してはどうか。

今回の不況下での「担保不足」や「連帯保証人を求める困難さ」などは理解しております。区長等を通じて「無担保保証限度額の増額」などを都に要望している。

企業保険法の制約があり、その改正を含め、国に働きかけたい。

また、「墨田ふるさと企業人会議」は、幅広いネットワークを図り、区内的産業振興上、効果が期待できると思うので、ぜひ検討したい。



和室に改修し利用されている余裕教室

整備事業も参考にして、地域の方々が、より幅広く、多様に利用できるよう努力したい。

佐川急便事件の真相解明を

【日本共産党】



席上あいさつする議長

佐川急便事件、政治家と暴力団の癒着問題は、国民の大好きな怒りと政治家に対する不信を招いている。立法・行政に携わる者が暴力団と関係をもつことは絶対にあってはならない。

区長は佐川急便事件、政治家と暴力団の癒着問題の真相究明、国会における証人喚問を求める声にどう応えるのか。

佐川急便事件は、遺憾に感

じており、早急に真相解明がなされ、適切な措置を講じてほしいと考えている。また、政治への暴力団の介在は、断じてあってはならない。証人喚問については、

不況対策経費を含んだ補正予算の審議に支障をきたさないことを期待している。なお、企業・団体献金の禁止については、国会で今後あるべき姿が決定されるものと考

えている。

【不況対策総合本部の設置を】

現在、区内の中小企業と商店街は深刻な不況に苦しんでいます。区ではこれまでさまざまな施策を実施してきたが、今後は区民生活全般にわたった対策が必要である。

このため、「区民生活防衛・不

景気後退が続くながで、中

小企業の経営をめぐる環境が厳しくなっていることは十分認識している。

このため区では、全庁をあげて、中小企業の安定経営対策に努めており、各種相談窓口においては、これらの対策が有効に活用されるよう連携を図っている。

今後とも、施策のPRを強化し、関係機関との連携を図りながら不況の克服に努めたい。

なお、教育効果の向上や情操教育の観点からも、より一層教育環境の整備を検討し推進したい。

況対策本部」のようものを設置し、全庁あげて抜本的な不況対策を検討し、区民のさまざまな相談に対応できるようにしてほしいがどうか。

特別区制度改革に関する懇談会を開催

【小・中学校の余裕教室の有効活用を】

昨年10月20日、正副議長と各会派代表者が区長とともに衆議院議員会館を訪れ、東京都第6区選出の衆議院議員・本区選出の都議会議員と懇談会を開催しました。

これは、国の地方制度調査会から「都区制度の改革に関する答申」が出されて既に2年が経過しているにもかかわらず、特別区制度改革については、いまだにめどがついていないことから、墨田区議会としては、現在が答申実現のための重要な時期と考え、東京都第6区選出の衆議院議員と本区選

出生率の低下やドーナツ化現象などによる都市中心部の児童生徒数の減少で、小・中学校の余裕教室が増加し、本区でも、平成4年5月現在、298の余裕教室がある。

そこで、余裕教室の見直しを行ない、有効活用を図るために、文部省の「地域生涯学習プラザ整備事業」を取り入れ、学校教育の充実と地域住民の生涯学習促進の一助

制度改革推進大会開かれる

【特別区議会議長会・区長会主催の「新しい23区を実現する集い」が開かれ、墨田区から区民の代表や議員などが参加し、全体では約2千名が参加しました。

今回の大会は、区民、議員、行政が一体となって、特別区制度の速やかな改革実現に向けての決意を示すため開かれ、特別区がゴミの収集・運搬をはじめ、区民に身近な事務の移管や財政自主権の強化など、より多くの仕事に責任を持つ取り組める制度の実現を決意する大会である。

出の都議会議員に対し、「特別区制度改革促進に関する要望書」を手渡して、制度改進に対する理解と支援を要望するとともに、種々意見交換を行ったものです。

【地下鉄8・11号線建設促進住民決起大会】開かれる

【地下鉄8・11号線建設促進住民決起大会】開かれる

【地下鉄8・11号線建設促進住民決起大会】開かれる



【議案】墨田区営高齢者住宅条例の一部改正に関する陳情——委員から「国は段階的に国庫負担を減らす方向にあり、ぜひ採択を」など意見が出され、「趣旨に沿うよう努力されたい」との意見を付して採択の上、執行機関に送付すべきものと異議なく決定した。

【議案】墨田区心身障害者福祉作業所条例の一部を改正する条例——すみだふれあいセンター内に区内で二つの福祉作業所を公の施設として設置するもの——原案どおり異議なく決定した。

本所授産場を移転するもの——原案どおり異議なく決した。

【議案】墨田区授産場条例の一部改正する条例・授産場の名称を「ことぶき作業所」に改めるとともに、すみだふれあいセンター内へ移転する。

【議案】墨田区高齢者住宅条例の一部改正する条例・授産場の名称を「ことぶき作業所」に改めるとともに、すみだふれあいセンター内へ移転する。

【議案】墨田区授産場条例の一部改正する条例・授産場の名称を「ことぶき作業所」に改めるとともに、すみだふれあいセンター内へ移転する。

